

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

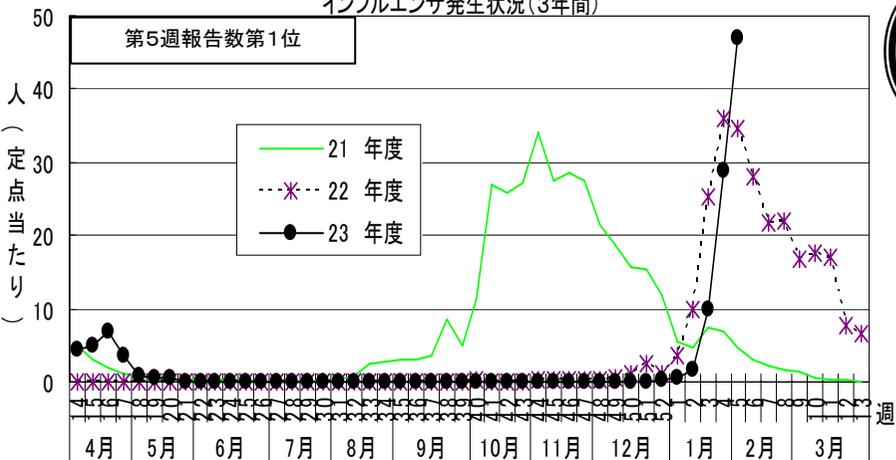
平成24年1月30日（月）～2月5日（日）〔平成24年第5週〕の感染症発生状況

第5週で定点報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

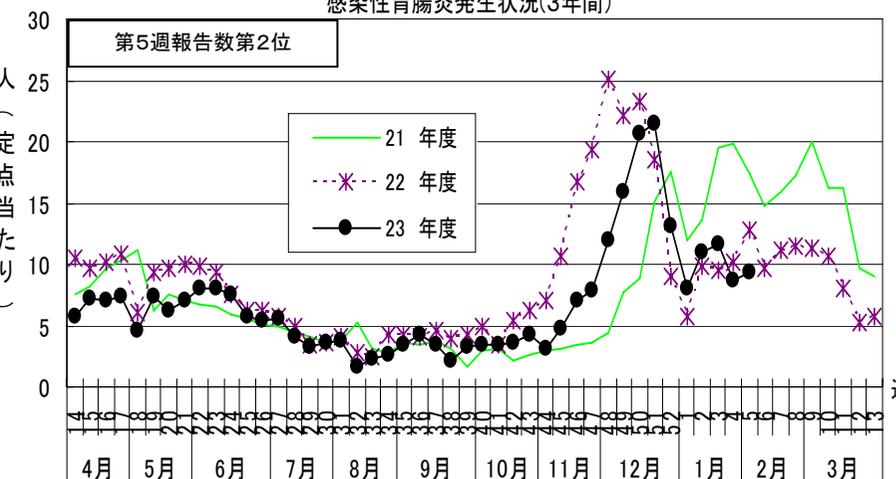
インフルエンザは定点当たり47.07人と前週(28.96)より患者報告数はさらに急増し、流行発生警報基準値(定点当たり30人)を大きく超え、本市で大きな流行が発生しています。また、区別でみると高津区で報告が非常に多く、定点当たり79.88人と本市の中でも目立って大きな流行が発生しています。

感染性胃腸炎は定点当たり9.30人と前週(8.70)より患者報告数は増加していますが、例年よりも低いレベルで推移しています。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)

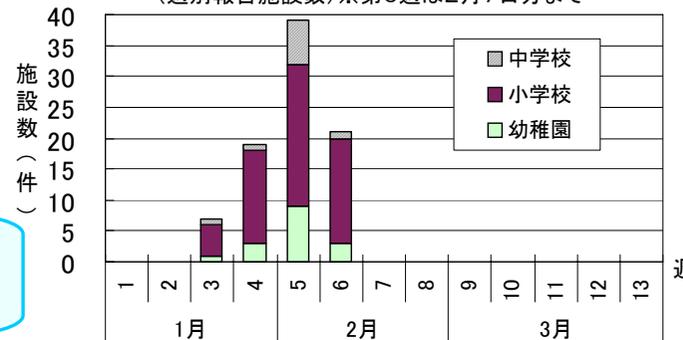


『インフルエンザ』流行発生警報発令！！ ～過去10年間で2番目の流行ピーク！！～

過去10年間において、インフルエンザの最も大きな流行ピークは平成16年度の定点当たり50.83人(第7週)であり、今年度は現時点で2番目に大きな流行ピークとなっています。次週の報告では、過去最大になる可能性があります。

インフルエンザ対策として、手洗い・うがい及び咳エチケットなどの予防対策を徹底するとともに、流行状況の把握に努め、流行期間には不要の外出を控えるなどなるべくウイルスに接触しないことも大切です。

川崎市内の学校等の臨時休業実施状況
(週別報告施設数)※第6週は2月7日分まで



市内の最新の感染症流行状況をメールでお知らせします。みなさんの登録をお待ちしています。

感染症情報のメール配信をしています！

概要

メール配信サービスに登録していただいた方に、定期的(原則毎週水曜日)に、最新の「今、何の病気が流行しているか」と「市内感染症情報」のPDFファイルを、登録いただいたメールアドレスへ配信します。※パソコン向けサービスで、携帯電話では御利用できません。

登録方法

登録方法については、次のURLにアクセスしてください。
<http://www.city.kawasaki.jp/e-news/info2994/index.html>



発行 川崎市健康福祉局健康安全室・衛生研究所・各区保健福祉センター(保健所)
(問い合わせ先) 044-200-2412